

第1号議案

令和2年度 事業報告

メインテーマ「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

新型コロナウイルス感染症が地域社会を覆っている状況の中で、全国の老人クラブは、感染拡大防止のため活動停止を余儀なくされてしまいました。公益社団法人仙台市老人クラブ連合会（以下「当連合会」という。）においても、行事や会議などについて、中止あるいは書面による開催を余儀なくされたところです。

しかし、このような状況の中でも、会員に対する見守り電話活動（注1）を行うほか、活動制限の緩和状況に合わせて、感染拡大防止に十分に配慮しながら行うことを条件として、中止となった当連合会に対する仙台市補助事業の一部について、地区老人クラブや単位老人クラブが行う事業に補助することができるようにするなど（注2）、可能な限り会員の方々が活動できるよう努めたところです。

当連合会は、令和2年度においても当連合会の掲げるメインテーマ「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」と「健康・友愛・奉仕」の三大目標を掲げ活動し、「高齢者の健康づくり」「介護予防」「生きがいづくり」事業に力を入れて取り組んだところです。

（注1） 会員に対する見守り電話活動

緊急事態宣言が発出された令和2年5月、仙台市の要請を受けて、外出自粛や活動自粛が続く中、会員との会話の機会を作ってもらうことを目的として、単位老人クラブの会長や役員による会員に対する電話での緊急の現況確認を行った。

単位老人クラブ会長や役員の負担と活動期間2日間という期間を考慮して、1単位老人クラブにおいて10名の会員へ会話の機会を設けることを目標に5月中旬に実施、124クラブ、1,464人の会員と会話の機会を設けた。

（注2） 中止となった仙台市補助事業の組み換え

緊急事態宣言の発出による自粛要請への対応により、外出や活動がままならない状況となり、当連合会主催の多くの事業が中止となった。

会員の身体機能の低下など健康上のリスクが大きくなったため、仙台市と協議し、以下のとおり中止とした仙台市補助事業について、高齢者の健康増進事業の目的に合った健康づくり教室やスポーツ大会など区老連、地区老連、単老が規模を縮小して行う事業について、仙台市の補助対象事業とすることとした。

- ・シルバースポーツセミナー事業補助金については、区老連、地区老連、単老が実施する各種健康づくり教室経費へ充当
- ・ゲートボール大会及びペタンク大会事業補助金、仙老連体育祭事業補助金、グラウンド・ゴルフ大会事業補助金については、区老連、地区老連、単老の実施する各種スポーツ大会経費へ充当

令和2年度の会員は、増強運動と退会抑止の取り組みにもかかわらず、8千人を下回る状況になりました。会員の減少が続く状況を受け、これまでも増して会員の減少をどのように防ぐかを、当連合会の最重要課題とし、「未加入高齢者の加入促進」、

「退会の抑止」、「未加入クラブの加入促進」など取り組みを進めたところです。

会員の減少は、収入の減少につながっていることから、会費収入を財源とする事業経費の見直しを進めたところです。その中で、当連合会の機関誌の制作及び配送業務について、民間事業者に委託し、機関誌に掲載する広告の掲載料を制作及び配送の経費に充てることで経費を低減する案を策定し、第4回理事会において、機関誌「伊達なクラブ仙台」の制作及び配送業務を民間事業者に委託することを議決したところです。

各部の活動については、新型コロナウイルス感染症拡大により感染防止のため多くの部会の開催を取りやめ活動を控えたところです。

総務部会は、単老活動の活性化に向けて、単老における会員の状況などの把握のため単老実態調査を例年同様実施したところです。

企画広報部会は、年2回発行の当連合会機関誌「伊達なクラブ仙台」の内容について検討を行い、老人クラブの活動のより一層の情報発信に努めたところです。また、機関誌の制作及び配送業務の民間委託について検討を重ね、業務委託案を策定し理事会の議決を得たところです。

教養文化部会は、単位老人クラブの活動の活性化を図る目的もあり、新しく単位老人クラブの会長になられた方を対象に、「新任単位老人クラブ会長研修会」を実施しました。

保健体育部会は、高齢者の体力づくり、健康づくりのための当連合会主催の大会が中止となる中、コロナ禍での各大会の運営に関して検討を重ねたところです。

女性部会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から「女性部企画研修会」やステージ発表を中止としました。

若手部は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から「若手リーダー養成講座」を中止としました。

高齢者相互支援活動委員会は、啓発事業の具体的な実施方法を検討しながら、モデル地区の支援を行いました。また、各区のモデル地区の活動の成果を発表する機会であった「高齢者相互支援活動リーダー研修会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を断念しました。高齢者相互支援活動委員会とモデル地区老連との合同打ち合わせ会を開催し、モデル地区の活動状況についての発表と意見交換を行いました。

事業実施状況

1 会議

(1) 通常総会 1回

- ①令和2年5月28日
(書面表決により議決)
- ・令和元年度事業報告並びに収入支出決算について
- ・令和2年度事業計画並びに収入支出予算について
- ・役員候補選

(2) 理事会

- ①令和2年5月7日
(第1回書面表決により議決)
- ・仙台市老人クラブ連合会会長表彰について
- ・総会の決議の省略について
- ・総会提出議題について
- ・事業専門部会の部員の補選について
- ②令和2年6月30日
(第2回)
- ・特定準備資金取扱規程の制定について
- ・救援拠金取扱い細則の制定について
- ③令和2年9月23日
(第3回)
- ・事業専門部部員の承認について
- ・高齢者相互支援活動委員会委員の承認について
- ④令和2年12月17日
(第4回)
- ・機関誌「伊達なクラブ仙台」の制作及び配送業務の委(第託)について
- ⑤令和3年3月18日
(第5回)
- ・令和2年度収支補正予算(案)について
- ・令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ・規則規程の一部改正について
- ・正会員の承認について

(3) 監事会

- 令和2年4月24日
- ・令和元年度事業及び一般会計・特別会計等の監査について

(4) 正副会長会 10回(5月、1月中止)

(5) 専門部会

総務部 0回、企画広報部 3回、教養文化部 1回、保健体育部 1回、女性部 0回、若手部 1回

(6) 高齢者相互支援活動委員会 2回

(7) 全国老人クラブ連合会関係

- ①北海道・東北ブロック老人クラブ連合会会長・事務局長会議(4/24)(書面会議)
- ②都道府県・指定都市老人クラブ連合会事務局長会議(中止)
- ③都道府県・指定都市老人クラブ連合会代表者会議(2/2)(WEB会議)
- ④全老連評議員会議(3/11)(書面表決により議決)
- ⑤全老連第1回理事会(6/4)(書面表決により議決)
- 全老連第2回理事会(6/29)(書面表決により議決)
- 全老連第3回理事会(7/22)(書面表決により議決)
- 全老連第4回理事会(1/15)(書面表決により議決)
- 全老連第5回理事会(3/11)(書面表決により議決)

2 研修会

(1) 仙老連研修

- ①若手部人材養成研修(中止)
- ②新任単位老人クラブ会長研修会

9月10日

仙台市シルバーセンター7階 第1研修室 参加者29名

- ・基調説明 「老人クラブの運営について」

仙老連事務局長 二本柳 基

- ・活動報告 「クラブの会計を考える」

太白区老連西多賀地区佐保山みどり会会長 佐々木 茂
老人クラブは「楽しい」「おもしろい」を目指して
宮城野区老連東仙台地区大堤芙蓉会会長 佐々木 勝司

③女性部企画研修会（中止）

④地区老連役員研修会及び単位クラブ役員研修会 各区老連にて開催

(2)全老連関係研修

①東北ブロック老人クラブリーダー研修会（延期 令和3年度開催 仙台市）

②活動推進員等職員セミナー（中止）

③北海道・東北ブロック老人クラブ連合会活動推進員事務担当者会議（中止）

④第33回全国健康福祉祭岐阜大会

ねんりんピック岐阜2020（延期 令和3年度開催 岐阜県内）

⑤49回 全国老人クラブ大会（山形県山形市 中止）

大会において予定されていた講演及び活動交流部会における発表については大会要覧にまとめられ届けられた。また、この大会で、これまでの活動の功績が認められ、全国老人クラブ連合会会長表彰を受賞される方々については大会要覧で紹介されるとともに表彰状と記念品が届けられた。

- ・育成功労表彰 青葉区 守田 敏子
- ・育成功労表彰 若林区 山本 明宏
- ・優良老人クラブ表彰 若林区 八軒げんき会
- ・優良老人クラブ連合会表彰 太白区 長町地区老連

⑥高齢者の健康づくり・生活支援セミナー（中止）

3 広報活動の推進

(1)仙老連機関誌「伊達なクラブ仙台」の発行

企画広報部員による編集会議を開き、全クラブ会員へ配布（年2回）

区役所、市民センター等に配置、全老連を通して各県老連、政令市老連へ配布

①第120号 令和2年7月27日 発行（9,200部）12ページ

会長あいさつ

会長表彰

通常総会

令和2年度事業計画

各区老連事業方針

東西南北

フレイルをご存知ですか

②第121号 令和3年1月29日 発行（9,300部）12ページ

仙老連会長・仙台市長年頭あいさつ

第49回全国老人クラブ大会

東西南北

特殊詐欺に遇わないために

ボッチャに挑戦

文芸欄

(2)情報紙「伊達なクラブ仙台」の発行（発行見合わせ）

機関誌発行月以外の奇数月に、情報発信として単位クラブへ配布（年3回）
（新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から事業中止が多く発行を見合わせ）

4 会員加入増強対策の取り組み

(1) 仙老連会員増強対策の推進

・再加入クラブ 1クラブ 39名

(2) 新規会員・クラブ獲得に対する表彰と奨励金の交付

・新規会員の純増数 5区 16クラブ 85名 (R1年度 18クラブ 82名)

・新規加入クラブ数 1クラブ 10名 (R1年度 2クラブ 93名)

5 関係団体との連携強化

(1) 仙台市、健康福祉事業団、シルバー人材センター並びに社会福祉協議会、地域包括支援センターとの連携協力

(2) 警察署、消防署、仙台市消費生活センターとの連携強化

(3) 令和3年新春交流会の開催（中止）

6 地域社会貢献、世代間交流活動の推進

高齢者が培った豊かな経験、知識、技術を生かすとともに若い世代の人たちと活動を共にし、相互の理解を深め合う世代間交流を推進

(1) 活動内容

<伝承活動、世代間交流>

七夕作り、絵手紙、万華鏡塗り絵、編み物、バッグ作り、美術工芸品作り

<友愛・ボランティア活動>

声かけ安否確認、一人暮らし訪問、茶話会、福祉施設慰問交流、手作り雑巾作業と小学校訪問

<環境美化、リサイクル>

花壇花植え、町内花プランター設置、公園清掃

(2) 実施件数

(青葉区 11件、宮城野区 10件、若林区 14件、太白区 35件、泉区 18件)

88件

7 社会奉仕活動の推進

(1) 「社会奉仕の日」 9月20日前後1週間を重点的に活動

(2) 通年活動の実施 (5区 38地区)

8 健康づくり活動の推進

(1) 仙老連主催ゲートボール大会及びペタンク大会（中止）

仙台市からの補助金は区老連、地区老連、単老の実施する各種スポーツ大会へ充当

(2) 仙老連主催グラウンド・ゴルフ大会（中止）

仙台市からの補助金は区老連、地区老連、単老の実施する各種スポーツ大会へ充当

(3) 仙老連体育祭の開催（中止）

仙台市からの補助金は区老連、地区老連、単老の実施する各種スポーツ大会へ充当

(4) 区老連、地区老連、単老の主催する各種スポーツ大会

- ①区老連主催ゲートボール大会及びペタンク大会等
ボッチャ・室内ペタンク大会等の実施
実施回数 3 回 参加人数 45 人
- ②区老連主催グラウンド・ゴルフ大会
実施回数 3 回 参加人数 252 人
- ③地区老連・単老主催ゲートボール大会及びペタンク大会等
ゲートボール大会及びペタンク大会等の実施
実施回数 12 回 参加人数 326 人
- ④地区老連主催グラウンド・ゴルフ大会
実施回数 4 回 参加人数 191 人
- (5)高齢者ウォーキングの実施 (通年) 201 回実施
(青葉区 31 回、宮城野区 8 回、若林区 18 回、太白区 95 回、泉区 49 回)
- (6)六和功普及会の育成
六和功とは中国太極拳 24 式から長所を取り入れ六つの型に工夫した健康運動法である。
①六和功教室の開催 各地域、各地区老連への実技指導を展開し普及
②イベント参加 (中止)
- (7)体力測定事業の実施 (中止)
- (8)シルバースポーツセミナーの開催 (中止)
仙台市からの補助金は区老連、地区老連、単老の実施する各種健康づくり教室へ充当
- (9)区老連、地区老連、単老の実施する各種健康づくり教室
フレイル予防や体力づくりのための健康づくり教室やニュースポーツ教室の実施
- ①区老連主催健康づくり教室
実施回数 13 回 参加人数 228 人
- ②区老連主催ニュースポーツ教室
実施回数 2 回 参加人数 77 人
- ③地区老連・単老主催健康づくり教室
実施回数 83 回 参加人数 1,012 人
- ④地区老連・単老主催ニュースポーツ教室
実施回数 37 回 参加人数 527 人
- (10)第 19 期シルバースポーツ推進員養成講座 (全 4 回) 11 月 24 日～12 月 23 日
仙台市福祉プラザ、仙台市シルバーセンター 参加者 19 名
生きがい・健康づくりを推進するリーダーの養成 地域の中で高齢者の生きがい・健康づくり事業を展開し、高齢者の健康増進を図るために実施した。

<講師一覧>

- ・東北大学大学院医工学研究科 永富 良一氏
- ・仙台市泉体育館館長 渡邊 克文氏
- ・仙台市グラウンド・ゴルフ協会会長 鈴木 陸男氏
- ・ウォーキング専門店歩楽人店長 佐伯 正広氏
- ・健康運動指導士 入江 徳子氏
- ・仙台市健康増進センター健康運動指導士 村上 恵氏

9 教養文化活動の推進

- (1)健康歌謡教室の開催(中止)
- (2)合唱団シルバースターズの育成 (活動中止)

(3) 脳の健康づくり研修会 (中止)

10 在宅福祉を支える活動の推進

- (1) 高齢者相互支援活動委員、モデル地区老連合同打ち合わせ会 (7月、12月) 2回
5区のモデル地区代表者と高齢者相互支援活動委員が、モデル地区指定の事業
推進に向け意見交換を行い、友愛訪問チームで声がけ等の活動の推進を図る。
- (2) 高齢者相互支援活動リーダー研修会 (中止)
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止し、次の対応を行った。
- 1 合同打ち合わせ会の充実
 - 2 令和2年度研修会資料の作成

<主な活動内容>

- ・訪問 (話し相手、声掛安否確認、家事援助、日常生活援助、外出援助) 延 966回
- ・サロン開催 65回

11 仙台市関連事業

- (1) 第55回仙台市社会福祉大会へ参加 9月1日
仙台市長表彰 (社会福祉団体) トークネットホール仙台
大会において、下記の皆様に、日頃の老人クラブ活動による社会貢献に対し、仙
台市長より感謝状が授与されました。
- | | | | | | |
|-----|----|----|-----|----|----|
| 青葉区 | 浦山 | 兵次 | 青葉区 | 石山 | 政雄 |
| 若林区 | 岩亀 | 邦久 | 若林区 | 吉田 | 里子 |
| 太白区 | 小山 | 房子 | 太白区 | 伊藤 | 勝雄 |
| 泉区 | 山本 | 千尋 | | | |
- (2) 仙台市、(公財)仙台市健康福祉事業団主催の行事へ参加協力
- ① 高齢者生きがい健康祭 (中止)
 - ② 介護予防月間「元気力アップフェスティバル」(中止)
- (3) 全国交通安全運動出発式・街頭キャンペーン、パレードへ参加 (中止)